

## 平成25年度入学者選抜学力検査問題

## 数 学

## 注 意 事 項

1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで開いてはいけません。
2. 「問題の選択に関する注意」は裏表紙に記載してあるので、この冊子を裏返して必ず読み、志望学部・学科等により解答すべき問題の番号を確認すること。ただし、この冊子を開いてはいけません。
3. 監督者から指示があつたら、解答用紙の上部の所定欄には受験番号、座席番号を、また、下部の所定欄には座席番号をそれぞれ必ず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに指定された解答用紙に記入すること。指定以外の解答用紙に書かれた解答は0点となることがあります。
5. 解答は、解答用紙の裏面に書かないこと。
6. 各問題とも、特に指示がないかぎり、必ず解答の過程を書き、結論を明示すること。小問に分けられているときには、小問の結論を明示すること。
7. この冊子は10頁です。落丁／乱丁または印刷の不備なものがあれば申し出ること。
8. 下書き等は、この冊子の余白の部分を使用すること。
9. 退室の際には、解答用紙は記入の有無にかかわらず机の上に置いておくこと。持ち帰ってはいけません。
10. この冊子は持ち帰ってかまいません。



**1**  $a, b$  を正の整数とする。このとき、関数

$$y = \left| x^2 - ax + \frac{a^2}{2} - 5 \right|$$

のグラフと直線  $y = b$  との共有点を考える。

- (1) 共有点が 3 個になるような  $(a, b)$  の組をすべて求めよ。
- (2) 共有点が 1 個になるような  $(a, b)$  の組のうち、 $b$  が最小になるものを求めよ。

- 2**  $a, b$  を 100 以下の正の整数とする。2つの分数  $\frac{a}{27}, \frac{31}{b}$  がどちらも既約分数であり、かつ、和  $\frac{a}{27} + \frac{31}{b}$  が整数であるとする。このような  $(a, b)$  の組をすべて求めよ。

**3** 1辺の長さが3の正四面体OABCにおいて、辺BCを1:2に内分する点をDとする。また、辺OC上に点Eをとり、 $CE = t$ とする。

- (1) ADの長さを求めよ。
- (2)  $\cos \angle DAE$  を  $t$  を用いて表せ。
- (3)  $\triangle ADE$  の面積が最小になるときの  $t$  の値とそのときの面積を求めよ。

4 1 から 9 までの番号をつけた 9 枚のカードがある。これらを実験として 1 列に並べる試行を行う。

- (1) 下記の条件 (A) が成り立つ確率を求めよ。
- (2) 下記の条件 (B) が成り立つ確率を求めよ。
- (3) 条件 (A), (B) が同時に成り立つ確率を求めよ。

ただし、条件 (A), (B) は次のとおりである。

- (A) 番号 1 のカードと番号 2 のカードは隣り合わない。
- (B) 番号 8 のカードと番号 9 のカードの間には、ちょうど 1 枚のカードがある。

5  $a, b$  を実数とし,  $a > 0$  とする。放物線  $y = \frac{x^2}{4}$  上に2点  $A\left(a, \frac{a^2}{4}\right)$ ,  $B\left(b, \frac{b^2}{4}\right)$  をとる。点  $A$  における放物線の接線と法線をそれぞれ  $l_A$  と  $n_A$ , 点  $B$  における放物線の接線と法線をそれぞれ  $l_B$  と  $n_B$  とおいたとき,  $l_A$  と  $l_B$  が直交しているものとする。2つの接線  $l_A, l_B$  の交点を  $P$  とし, 2つの法線  $n_A, n_B$  の交点を  $Q$  とする。

- (1)  $b$  を  $a$  を用いて表せ。
- (2)  $P, Q$  の座標を  $a$  を用いて表せ。
- (3) 長方形  $AQBP$  の面積が最小となるような  $a$  の値と, そのときの面積を求めよ。

6 整数  $p, q$  ( $p \geq q \geq 0$ ) に対して 2 項係数を  ${}_p C_q = \frac{p!}{q!(p-q)!}$  と定める。なお  $0! = 1$  とする。

(1)  $n, k$  が 0 以上の整数のとき,

$${}_{n+k+1} C_{k+1} \times \left( \frac{1}{{}_{n+k} C_k} - \frac{1}{{}_{n+k+1} C_k} \right)$$

を計算し,  $n$  によらない値になることを示せ。

(2)  $m$  が 3 以上の整数のとき, 和  $\frac{1}{{}_3 C_3} + \frac{1}{{}_4 C_3} + \frac{1}{{}_5 C_3} + \cdots + \frac{1}{{}_m C_3}$  を求めよ。



**7**  $a$  は 0 でない実数とする。直線  $y = ax$  と曲線  $y = x \log(x+1)$  で囲まれる図形の面積を求めよ。

8  $r$  を 1 より大きい実数とする。半径 1 の円  $C$  の周上に点  $Q$  をとる。最初に円  $C$  の中心  $P$  は座標平面の  $(0, 1)$ , 点  $Q$  は  $(0, 2)$  にあるものとし、円  $C$  が  $x$  軸に接しながら  $x$  軸の正の方向にすべることなく転がっていく。角  $\theta$  ラジアンだけ回転したとき、半直線  $PQ$  上に  $PR = r$  となる点  $R$  をとる。 $\theta$  を 0 から  $2\pi$  まで動かしたときの  $R$  の軌跡を考える。

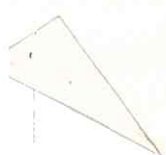
(1)  $\alpha, \beta$  は  $0 \leq \alpha < \beta \leq 2\pi$  をみたし、 $\theta = \alpha$  のときの  $R$  の座標と  $\theta = \beta$  のときの  $R$  の座標とが一致するものとする。 $t = \frac{\beta - \alpha}{2}$  とおくと、 $r$  を  $t$  を用いて表せ。

(2) (1) において、 $\theta$  を  $\alpha$  から  $\beta$  まで動かしたときの  $R$  の軌跡によって囲まれた図形の面積を  $S$  とする。 $S$  を  $t$  を用いて表せ。

(3)  $\lim_{r \rightarrow \infty} \frac{S}{r^2}$  を求めよ。

9  $m^4 + 14m^2$  が  $2m + 1$  の整数倍となるような整数  $m$  をすべて求めよ。

**10**  $\tan 10^\circ = \tan 20^\circ \cdot \tan 30^\circ \cdot \tan 40^\circ$  を示せ。









### 問題の選択に関する注意

志望学部・学科等により、以下に示す番号の問題に解答すること。

科目	学部・学科等	解答する問題番号
数学 I 数学 A	教育学部 算数科選修, 技術科教育分野	1 2 3 4
数学 I 数学 II 数学 A 数学 B	文学部 教育学部 法経学部 園芸学部 先進科学プログラム 行動科学科 情報教育分野 物理化学・生命化学分野, 人間科学関連分野	3 4 5 6
	教育学部 数学科教育分野	1 2 3 4 5 6
数学 I 数学 II 数学 III 数学 A 数学 B 数学 C	理学部 薬学部 工学部 先進科学プログラム 物理学科, 化学科, 生物学科, 地球科学科 物理学分野, 電気電子工学分野, ナノサイエンス分野, 画像科学分野, 情報画像分野	3 4 5 6 7
	医学部	4 5 6 8 9
	理学部 数学・情報数理学科	4 5 6 7 8 10